## 粘着剤用

## ポリエステル樹脂

## GX-1572 · GX-1573 開発品

- PET 基材に対してモノマテリアル化に貢献。
- 金属、ガラス、未処理 PET 等に対して良好な粘着性を示す。
- GX-1573 は原料の一部にバイオマス由来原料を使用。
- 用途例: 粘着剤、粘着テープ、自動車内装材、改質剤

一般的性質	GX-1572	GX-1573	
バイオマスプラスチック度	_	39%	
外観	淡青白色液体	青白色液体	
固形分	25%	25%	
溶媒	ETB*:10% 水:65%	ETB*:10% 水:65%	
pH (10%水溶液)	5.0~7.0	4.5~7.5	
溶液粘度( mPa·s/20℃)	約300 mPa·s	約100 mPa·s	
ガラス転移温度	1℃	−20℃	
酸価 (mgKOH/g)	<5	<5	
特徴	高粘着力 高保持力	高粘着力 高タック	

<sup>※</sup> ETB: エチレングリコールモノ-t-ブチルエーテル(CAS No.:7580-85-0)

<sup>※</sup> バイオマスプラスチック度: バイオマスプラスチックの成分質量の全質量に対する割合, ISO16620-3 準拠

粘着特性			GX-1572	GX-1572+架橋剤	GX-1573	GX-1573+架橋剤
粘着力 (N/25mm)	PET	20℃×20分後	24	24	29	20
		<b>20℃×1日後</b>	24	24	29	20
		40℃×3日後	26	25	35	33
	SUS	20℃×20分後	33	31	42	32
		<b>20℃×1日後</b>	33	31	42	39
		40℃×3日後	40	40	46	51
	ガラス	20℃×20分後	6	3	30	23
		20℃×1日後	7	3	30	23
		40℃×3日後	43	44	51	53
	OPP	20℃×20分後	2	2	9	7
		<b>20℃×1日後</b>	2	3	11	13
		40℃×3日後	3	3	11	16
保持力(20℃,1kg荷重)		6mm/24時間	0.2mm/24時間	2mm/1時間	0.5mm/1時間	
ボールタック(ボールNo.)		<2	<2	6	6	
耐水性(40℃浸漬24時間)		0	0	0	0	

<sup>※</sup> 上記値は参考値であり、規格ではありません。

**処方** ▶・GX-1572: 増粘剤(ADEKA製アデカノールUH-541VF) 架橋剤(日清紡ケミカル製カルボジライトSV-02)=100部: 1部: X部 (X=0または3)

・GX-1573: 増粘剤(アデカノールUH-541VF): 架橋剤(カルボジライトSV-02)=100部: 3部: X部 (X=0または3)

基材:100μm未処理PETフィルム 塗布:アプリケーター 乾燥条件:100 C×5分 糊厚:25μm

**粘着力** ▶ 被着体:未処理PET, SUS304, ガラス板, コロナ処理OPP、圧着条件: 2kg×1往復、養生条件: 20℃×70%RH×20分 測定条件: 20℃•70%RH 剥離角度: 180° 剥離速度: 300mm/分

ボールタック ▶ J. Dow 法(30°, 20℃×70%RH)

耐水性 ▶ 被着体: PET フィルム、測定条件: 40℃イオン交換水に 24 時間浸漬し、外観変化を観察。

〇:変化なし ×:剥がれあり/白化あり